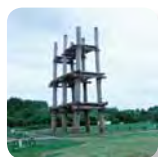


●地域経済レポート特集号／REGIONAL ECONOMIC REPORT

マルシェノルド

第47号



文化資源と地域の活性化

地域には、歴史的資産として保護されている文化財にとどまらず、さまざまな文化資源があります。

今年7月、北海道・北東北の縄文遺跡群が世界遺産に登録され、縄文文化への注目が集まりました。また、北海道ではウポポイが開業し、アイヌ文化による地域振興や産業振興、観光振興に向けた取り組みも始まっています。

そこで本号では、幅広い視点で地域資源としての文化資源を活用した地域活性化の方向や方策について考えていきます。

Contents

巻頭エッセイ

文化政策の意義	1
マルシェノルド編集主幹 小磯修二	

インタビュー

文化政策と地域	2
東京大学大学院人文社会系研究科 文化資源学研究専攻文化経営学コース 教授 小林真理氏	

寄稿

文化遺産と地域の活性化	
～日本遺産にみる地域活性化手法～	11
公益社団法人日本観光振興協会総合研究所 顧問 丁野 朗	

地域事例1

みんなで取り組む地域の魅力づくり	
～福島町の文化資源の伝承と発掘、発信～	18

地域事例2

北海道・北東北の縄文遺跡群の魅力と活用	
～世界遺産登録までの歩みから～	24

縄文・美しい謎 第10回

「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録と今後の活用のあり方	32
北海道 環境生活部 文化局 文化振興課 縄文世界遺産推進室	

お知らせ

お知らせ	35
------	----

表紙の切り絵作家

三苦 麻由子 *Mayuko Mitoma*

東京都出身。武蔵野美術短大卒業後、広告代理店勤務などを経てフリーに。1994年札幌へ。みとまゆこのペンネームで、水彩、ペン、墨絵、切り絵など、さまざまなタッチでジャンルにこだわらず活躍中。